

2027年度

【4月入学】

【9月入学】

南山大学大学院 入学試験要項

理工学研究科

ソフトウェア工学専攻(博士前期課程・博士後期課程)

データサイエンス専攻(博士前期課程・博士後期課程)

電子情報工学専攻(博士前期課程)

機械システム工学専攻(博士前期課程)

機械電子制御工学専攻(博士後期課程)

- 一般入学試験
- 社会人入学審査

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

■ 建学の理念	1
■ 3つのポリシー	1

■ 入学試験日程【2027年4月入学】	2
■ 一般入学試験【2027年4月入学】	2
1. 募集人員	2
2. 出願資格	3
3. 試験科目および日時	4
4. 出願書類	5
5. 出願書類についての注意事項	5
6. 出願書類記入上の注意	6
7. その他	6
■ 社会人入学審査【2027年4月入学】	7
1. 募集人員	7
2. 出願資格	7
3. 選考方法および日時	9
4. 出願書類	9
5. 出願書類についての注意事項	10
6. 出願書類記入上の注意	10
7. その他	11

4
月
入
学

■ 入学試験日程【2027年9月入学】	12
■ 一般入学試験【2027年9月入学】	12
1. 募集人員	12
2. 出願資格	13
3. 試験科目および日時	14
4. 出願書類	15
5. 出願書類についての注意事項	15
6. 出願書類記入上の注意	16
7. その他	16
■ 社会人入学審査【2027年9月入学】	17
1. 募集人員	17
2. 出願資格	17
3. 選考方法および日時	19
4. 出願書類	19
5. 出願書類についての注意事項	20
6. 出願書類記入上の注意	20
7. その他	21

9
月
入
学

■ 共通事項【2027年4月入学・2027年9月入学】	22
1. 入学検定料	22
2. 出願方法（郵送に限ります）	22
3. 受験票の受け取り	22
4. 試験場	22
5. 試験当日の注意事項	22
6. 筆記試験について	23
7. 口述試問について	23
8. 合格発表	23
9. 入学手続	23
10. 入学試験に関する個人情報開示	24
11. 南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度	25
12. 【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度	25
南山大学構内図・南山大学アクセスマップ	

■入試に関する情報は、南山大学大学院 Web ページでご確認ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/grad/>

不測の事態により、この要項に記したことに変更が生じる場合や、追加でお知らせする場合は、全てこのページに掲載します。

適宜ページをご確認いただきますよう、お願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

あらかじめご了承ください。

■ 建学の理念

【建学の理念】

本学は「キリスト教世界観に基づく学校教育」を建学の理念とし、その建学の理念に具体的な方向性を与えるために「人間の尊厳のために (Hominis Dignitati)」という教育モットーを掲げています。

【目的】

本学大学院は大学学部における教育の基礎の上に、高度にして専門的な学術の理論および応用を研究し、その深奥を究めると共に、キリスト教世界観に立ち、人間の尊厳を自覚した社会人として、文化の進展と人類の福祉に寄与する人物を養成することを目的としています。

したがって本学は、専門的研究に従事するために必要な素養を持ち、さらにその研究成果を人間の尊厳を尊重しつつ社会生活と人間性の向上に応用できる人材を受け入れることを目指しています。

■ 3つのポリシー

本学の教育モットーである「人間の尊厳のために」をもとに、大学院の各研究科・専攻でディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）を設けています。この3つのポリシーについては以下のWebページをご参照ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/hoshin/policy.html>

■入学試験日程【2027年4月入学】

夏季試験合格者および春季試験合格者とも入学時期は2027年4月です。

合格者のうち、2027年3月卒業見込者または修了見込者については内定とします。

	出願期間・入学検定料振込期間	試験日	合格発表
夏季	2026年6月5日(金)～6月15日(月) 【消印有効】	2026年7月11日(土)	2026年7月16日(木) 13:00
春季	博士前期課程 2027年1月7日(木)～1月15日(金) 【消印有効】 博士後期課程 2027年1月7日(木)～1月20日(水) 【消印有効】	2027年2月20日(土)	2027年3月4日(木) 13:00

■一般入学試験【2027年4月入学】

1. 募集人員（一般入学試験）

博士前期課程

ソフトウェア工学専攻 4名

他に、社会人入学審査（1名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（5名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻 4名

他に、社会人入学審査（1名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（5名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

電子情報工学専攻 3名

他に、社会人入学審査（1名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（4名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械システム工学専攻 3名

他に、社会人入学審査（1名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（4名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

博士後期課程

ソフトウェア工学専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械電子制御工学専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

2. 出願資格（一般入学試験）

次のいずれかに該当する者または2027年3月末までに該当見込みの者とする。ただし、外国籍の者が春季試験に出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年3月末までに22歳に達している者

[注] 出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生などが該当します。出願資格(9)による入学試験は春季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、2026年11月4日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を郵送にて提出してください。なお、必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」（所定用紙Ⅰ）
- ・学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）
- ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、大学を卒業した者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

博士後期課程

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年3月末までに24歳に達している者

[注] 出願資格(6)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者などが該当します。出願資格(6)による入学試験は春季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」(所定用紙I)を請求して、2026年11月4日(水)〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を郵送にて提出してください。なお、必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」(所定用紙I)
 - ・学歴に関する証明書および成績証明書(厳封のもの)
 - ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
 - ・業績(論文等)リストおよび業績のコピー(厳封のもの)
- 「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

3. 試験科目および日時(一般入学試験)

博士前期課程

試験日	時間	試験科目	配点	備考	
【夏季】 2026年7月11日(土)	10:00 ～11:30	数学(微分積分、 線形代数)、物理	150点		
	12:30 ～13:15	英語	100点	辞書持ち込み可(電子辞書も可)	
	【春季】 2027年2月20日(土)	13:30 ～15:00	専門領域に関する 基礎知識	200点	ソフトウェア工学、情報科学、オペレーションズ・リサーチ、統計学、機械学習工学、通信ネットワーク、数理論理学、機械工学、制御工学の9題から、志望する専攻に応じて、以下のとおり、2題を選択する。 ○ソフトウェア工学専攻： ソフトウェア工学、情報科学の2題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択 ○データサイエンス専攻： オペレーションズ・リサーチ、統計学、機械学習工学の3題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択 ○電子情報工学専攻： 情報科学、通信ネットワーク、数理論理学の3題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択 ○機械システム工学専攻： 機械工学、制御工学の2題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択
		15:15～	口述試問	200点	15分間程度

博士後期課程

試験日	時間	試験科目	配点	備考
【夏季】 2026年7月11日(土)	13:00～	口述試問	100点	書類審査および出願書類の研究成果資料(あるいは研究計画書)を中心とした1時間程度の口述試問 ※筆記試験はありません
【春季】 2027年2月20日(土)				

4. 出願書類（一般入学試験） ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm）裏面に研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	<p>〈博士前期課程志願者〉 出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の学部、大学院を卒業、修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。</p> <p>〈博士後期課程志願者〉 修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程または博士前期課程）の成績証明書（厳封のもの） ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。</p>	
4	入学志願者調書	所定用紙③
5	志望理由書	所定用紙④
6	<p>〈博士前期課程志願者〉 指導教授（教員）の所見（厳封のもの） ・ただし、本学理工学部卒業見込者は不要 ・指導教員がない場合は、それにかわる志願者をよく知る人の所見</p>	所定用紙⑤
7	<p>〈博士後期課程志願者〉 研究計画書（A4サイズ用紙にワープロ2枚程度） ・研究成果のある方は、修士論文、最近2年間程度の学会・研究会発表論文等の研究成果資料のコピーも提出してください。 ・就業経験のある方は、実務経験に基づいて研究計画書を記述してください。</p>	所定用紙⑥
8	<p>〈博士後期課程志願者〉 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書</p>	所定用紙⑦
9	宛名シール（宛名明記）	
10	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
11	入学検定料（30,000円）振込領収書 ・ATM利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑧
12	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙⑨
13	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	

5. 出願書類についての注意事項（一般入学試験）

- 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 出願書類記入上の注意（一般入学試験）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学 Web ページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および可否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

- ・専門領域、研究指導教員欄は、以下に示す専門領域の希望する指導教員と事前に研究内容等について相談し、署名をもらった上で、記入してください。教員の連絡先は、この要項の最後にある理工学研究科事務室連絡先に問い合わせてください。

博士前期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
電子情報工学	電子工学、通信ネットワーク、情報科学、数理論理学
機械システム工学	機械工学、制御工学

※1:専門領域欄には、11の専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパンフレット(本学 Web ページにも PDF 版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

博士後期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
機械電子制御工学 (電子情報工学専修)	電子情報工学
機械電子制御工学 (機械システム工学専修)	機械システム工学

※1:専門領域欄には、7つの専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパンフレット(本学 Web ページにも PDF 版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

(3) 指導教授（教員）の所見（所定用紙⑤）

- ・指導教授（もしくはそれに類する立場の教員、志願者をよく知る教員など）に直接記入してもらってください。ただし、本学理工学部卒業見込者は不要。

(4) 研究計画書（所定用紙⑥）

[博士後期課程志願者]

修士課程（博士前期課程）修了後に優れた研究業績のある者については、修業年限を2年もしくは1年とする場合があります。2年修了もしくは1年修了を希望する場合には、その旨を研究計画書に明記してください。入学試験の可否判定は修業年限3年を前提として行いますが、2年修了もしくは1年修了が可能と思われる合格者には、当該専攻からその旨の連絡をします。

7. その他（一般入学試験）

(1) 日本語を第一言語としない方の日本語能力の目安について

本研究科の授業を履修するためには、公益財団法人日本国際教育支援協会（Japan Educational Exchanges and Services）実施の「日本語能力試験」N2（旧2級）合格以上または独立行政法人日本学生支援機構（Japan Student Services Organization）実施の日本留学試験の「日本語」200点以上の能力が必要です。

(2) 博士後期課程において、英語による授業・研究指導を希望する場合は、相談に応じます。

⇒その他の項目について、P. 22 以降の共通事項を参照してください。

■社会人入学審査【2027年4月入学】

1. 募集人員（社会人入学審査）

博士前期課程

ソフトウェア工学専攻（博士前期課程） 1名

他に、一般入学試験（4名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（5名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻（博士前期課程） 1名

他に、一般入学試験（4名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（5名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

電子情報工学専攻（博士前期課程） 1名

他に、一般入学試験（3名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（4名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械システム工学専攻（博士前期課程） 1名

他に、一般入学試験（3名）、推薦入学審査[南山大学在学生対象]（4名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

博士後期課程

ソフトウェア工学専攻（博士後期課程） 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻（博士後期課程） 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械電子制御工学専攻（博士後期課程） 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

2. 出願資格（社会人入学審査）

2027年3月末までに、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業後2年以上の就業経験を有する者で次の要件を満たす者。ただし、教育機関在籍中の就業期間は就業経験年数から除くこととする。

次のいずれかに該当する者、または、2027年3月末までに該当見込みの者。ただし、外国籍の者が春季審査に出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年3月末までに22歳に達している者

[注] 出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者などが該当します。出願資格(9)による入学試験は春季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、2026年11月4日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を郵送にて提出してください。なお、必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」（所定用紙Ⅰ）
- ・学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）
- ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、大学を卒業した者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

博士後期課程

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院理工学研究科博士前期課程に社会人入学審査によって入学し、修了した者または2027年3月末までに修了見込みの者
- (7) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年3月末までに24歳に達している者

[注] 出願資格(7)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者などが該当します。出願資格(7)による入学試験は春季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する人は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、2026年11月4日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を郵送にて提出してください。なお、必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」（所定用紙Ⅰ）
- ・学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）
- ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
- ・業績（論文等）リストおよび業績のコピー（厳封のもの）
「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

3. 選考方法および日時（社会人入学審査）

博士前期課程・後期課程

審査日	時間	試験科目	配点	備考
【夏季】 2026年7月11日(土)	13:00～	口述試問	100点	書類審査および出願書類の研究計画書（A4サイズ用紙にワープロ2枚程度）を中心とした口述試問を行う。博士前期課程は15分間程度、博士後期課程は1時間程度。 ※筆記試験はありません。
【春季】 2027年2月20日(土)				

4. 出願書類（社会人入学審査） ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm） 裏面に研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	〈博士前期課程志願者〉 出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の学部、大学院を卒業、修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。	
4	〈博士後期課程志願者〉 修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程または博士前期課程）の成績証明書（厳封のもの） ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。	
5	入学志願者調書	所定用紙③
6	研究計画書 ・実務経験、または、これまでの研究成果に基づき、入学後の研究計画をA4サイズ用紙2枚程度でワープロを用いてまとめてください。	所定用紙⑥
7	〈博士後期課程志願者〉 修士論文、学会・研究発表論文等の研究成果資料のコピー ・研究成果資料が無い方は、これまでに行った研究内容についての報告書（A4サイズ用紙にワープロ2枚程度・任意用紙）を提出してください。	
8	〈博士後期課程志願者〉 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書	所定用紙⑦
9	宛名シール（宛名明記）	
10	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
11	入学検定料（30,000円）振込領収書 ・ATM利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑧
12	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙⑨
13	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	

5. 出願書類についての注意事項（社会人入学審査）

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- (2) 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- (3) 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- (4) 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3、4の書類の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 出願書類記入上の注意（社会人入学審査）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学 Web ページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および合否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

- ・専門領域、研究指導教員欄は、以下に示す専門領域の希望する指導教員と事前に研究内容等について相談し、署名をもらった上で、記入してください。教員の連絡先は、この要項の最後にある理工学研究科事務室連絡先に問い合わせてください。

博士前期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
電子情報工学	電子工学、通信ネットワーク、情報科学、数理論理学
機械システム工学	機械工学、制御工学

※1: 専門領域欄には、11の専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパフレット(本学 Web ページにも PDF 版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

博士後期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
機械電子制御工学 （電子情報工学専修）	電子情報工学
機械電子制御工学 （機械システム工学専修）	機械システム工学

※1:専門領域欄には、7つの専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパンフレット(本学WebページにもPDF版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

(3) 研究計画書（所定用紙⑥）

・過去の実務経験を基礎にした入学後の研究計画をA4サイズ用紙にワープロ2枚程度でまとめてください。

[博士後期課程志願者]

修士課程（博士前期課程）修了後に優れた研究業績のある者については、修業年限を2年もしくは1年とする場合があります。2年修了もしくは1年修了を希望する場合には、その旨を研究計画書に明記してください。入学試験の可否判定は修業年限3年を前提として行いますが、2年修了もしくは1年修了が可能と思われる合格者には、当該専攻からその旨の連絡をします。

7. その他（社会人入学審査）

- (1) 講義の時間帯としては、平日（月曜日～金曜日）18:30以降および土曜日に開講することがあります。ただし、開講時間帯は多少前後する可能性があります。詳細については理工学研究科事務室にお問い合わせください。
- (2) 日本語を第一言語としない方の日本語能力の目安について
本研究科の授業を履修するためには、公益財団法人日本国際教育支援協会（Japan Educational Exchanges and Services）実施の「日本語能力試験」N2（旧2級）合格以上または独立行政法人日本学生支援機構（Japan Student Services Organization）実施の日本留学試験の「日本語」200点以上の能力が必要です。
- (3) 博士後期課程において、英語による授業・研究指導を希望する場合は、相談に応じます。

⇒その他の項目について、P. 22以降の共通事項を参照してください。

■入学試験日程【2027年9月入学】

入学時期は2027年9月です。

合格者のうち、2027年9月卒業見込者または修了見込者については内定とします。

	出願期間および入学検定料振込期間	試験日	合格発表
春季	博士前期課程 2027年1月7日(木)～1月15日(金) 【消印有効】 博士後期課程 2027年1月7日(木)～1月20日(水) 【消印有効】	2027年2月20日(土)	2027年3月4日(木) 13:00
夏季	2027年6月3日(木)～6月11日(金) 【消印有効】	2027年7月10日(土)	2027年7月15日(木) 13:00

■一般入学試験【2027年9月入学】

1. 募集人員（一般入学試験）

博士前期課程

ソフトウェア工学専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

電子情報工学専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械システム工学専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

博士後期課程

ソフトウェア工学専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械電子制御工学専攻 若干名

他に、社会人入学審査（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

2. 出願資格（一般入学試験）

次のいずれかに該当する者または2027年9月までに該当見込みの者とする。ただし、外国籍の者が夏季試験に出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年8月末までに22歳に達している者

[注] 出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生などが該当します。出願資格(9)による入学試験は夏季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、2027年5月12日（水）〈消印有効〉までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を郵送にて提出してください。なお、必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」（所定用紙Ⅰ）
 - ・学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）
 - ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
- 「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、大学を卒業した者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

博士後期課程

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年8月末までに24歳に達している者

[注] 出願資格(6)については、大学の卒業者または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者などが該当します。出願資格(6)による入学試験は夏季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」(所定用紙I)を請求して、2027年5月12日(水) <消印有効>までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を郵送にて提出してください。必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」(所定用紙I)
 - ・学歴に関する証明書および成績証明書(厳封のもの)
 - ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
 - ・業績(論文等)リストおよび業績のコピー(厳封のもの)
- 「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

3. 試験科目および日時(一般入学試験)

博士前期課程

試験日	時間	試験科目	配点	備考
【春季】 2027年2月20日(土) 【夏季】 2027年7月10日(土)	10:00~11:30	数学(微分積分、線形代数)、物理	150点	
	12:30~13:15	英語	100点	辞書持ち込み可(電子辞書も可)
	13:30 ~15:00	専門領域に関する基礎知識	200点	ソフトウェア工学、情報科学、オペレーションズ・リサーチ、統計学、機械学習工学、通信ネットワーク、数理論理学、機械工学、制御工学の9題から、志望する専攻に応じて、以下のとおり、2題を選択する。 ○ソフトウェア工学専攻： ソフトウェア工学、情報科学の2題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択 ○データサイエンス専攻： オペレーションズ・リサーチ、統計学、機械学習工学の3題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択 ○電子情報工学専攻： 情報科学、通信ネットワーク、数理論理学の3題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択 ○機械システム工学専攻： 機械工学、制御工学の2題から1題を選択し、選択しなかった残り8題から1題を選択
	15:15~	口述試問	200点	15分間程度

博士後期課程

試験日	時間	試験科目	配点	備考
【春季】 2027年2月20日(土) 【夏季】 2027年7月10日(土)	13:00~	口述試問	100点	書類審査および出願書類の研究成果資料(あるいは研究計画書)を中心とした1時間程度の口述試問 ※筆記試験はありません

4. 出願書類（一般入学試験） ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm）裏面に研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	<p>＜博士前期課程志願者＞ 出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の学部、大学院を卒業、修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。</p> <p>＜博士後期課程志願者＞ 修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程または博士前期課程）の成績証明書（厳封のもの） ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。</p>	
4	入学志願者調書	所定用紙③
5	志望理由書	所定用紙④
6	<p>＜博士前期課程志願者＞ 指導教授（教員）の所見（厳封のもの） ・ただし、本学理工学部卒業見込者は不要 ・指導教員がない場合は、それにかわる志願者をよく知る人の所見</p> <p>＜博士後期課程志願者＞ 研究計画書（A4サイズ用紙にワープロ2枚程度） ・研究成果のある方は、修士論文、最近2年間程度の学会・研究会発表論文等の研究成果資料のコピーも提出してください。 ・就業経験のある方は、実務経験に基づいて研究計画書を記述してください。</p>	所定用紙⑤
7	<p>＜博士後期課程志願者＞ 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書</p>	所定用紙⑥
8	宛名シール（宛名明記）	所定用紙⑦
9	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
10	入学検定料（30,000円）振込領収書 ・ATM利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑧
11	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙⑨
12	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	
13		

5. 出願書類についての注意事項（一般入学試験）

- 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 出願書類記入上の注意（一般入学試験）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学 Web ページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および可否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

- ・専門領域、研究指導教員欄は、以下に示す専門領域の希望する指導教員と事前に研究内容等について相談し、署名をもらった上で、記入してください。教員の連絡先は、この要項の最後にある理工学研究科事務室連絡先に問い合わせてください。

博士前期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
電子情報工学	電子工学、通信ネットワーク、情報科学、数理論理学
機械システム工学	機械工学、制御工学

※1:専門領域欄には、11の専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパンフレット(本学 Web ページにも PDF 版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

博士後期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
機械電子制御工学 (電子情報工学専修)	電子情報工学
機械電子制御工学 (機械システム工学専修)	機械システム工学

※1:専門領域欄には、7つの専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパンフレット(本学 Web ページにも PDF 版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

(3) 指導教授（教員）の所見（所定用紙⑤）

- ・指導教授（もしくはそれに類する立場の教員、志願者をよく知る教員など）に直接記入してもらってください。
ただし、本学理工学部卒業見込者は不要。

(4) 研究計画書（所定用紙⑥）

[博士後期課程志願者]

修士課程（博士前期課程）修了後に優れた研究業績のある者については、修業年限を2年もしくは1年とする場合があります。2年修了もしくは1年修了を希望する場合には、その旨を研究計画書に明記してください。入学試験の可否判定は修業年限3年を前提として行いますが、2年修了もしくは1年修了が可能と思われる合格者には、当該専攻からその旨の連絡をします。

7. その他（一般入学試験）

(1) 日本語を第一言語としない方の日本語能力の目安について

本研究科の授業を履修するためには、公益財団法人日本国際教育支援協会（Japan Educational Exchanges and Service）実施の「日本語能力試験」N2（旧2級）合格以上または独立行政法人日本学生支援機構（Japan Student Services Organization）実施の日本留学試験の「日本語」200点以上の能力が必要です。

(2) 博士後期課程において、英語による授業・研究指導を希望する場合は、相談に応じます。

⇒その他の項目について、P. 22 以降の共通事項を参照してください。

■社会人入学審査【2027年9月入学】

1. 募集人員（社会人入学審査）

博士前期課程

ソフトウェア工学専攻 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

電子情報工学専攻 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械システム工学専攻 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

博士後期課程

ソフトウェア工学専攻 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

データサイエンス専攻 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

機械電子制御工学専攻 若干名

他に、一般入学試験（若干名）、国外在住者入学審査（若干名）、国内在住外国人入学審査（若干名）の募集がある。

2. 出願資格（社会人入学審査）

2027年9月までに、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業後2年以上の就業経験を有する者で次の要件を満たす者。ただし、教育機関在籍中の就業期間は就業経験年数から除くこととする。

次のいずれかに該当する者、または、2027年9月までに該当見込みの者。ただし、外国籍の者が夏季審査に出願する場合は、出願時に就学可能な在留資格を有していることを条件とする。さらに、その在留期限が入学手続期間最終日の翌日以降であることを条件とする。

博士前期課程

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年8月末までに22歳に達している者

[注] 出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生などが該当します。出願資格(9)による入学試験は夏季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、2027年5月12日（水）＜消印有効＞までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を郵送にて提出してください。なお、必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」（所定用紙Ⅰ）
- ・学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）
- ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、大学を卒業した者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

博士後期課程

次のいずれかに該当する者、または、2027年9月までに該当見込みの者。

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学大学院理工学研究科博士前期課程に社会人入学審査によって入学し、修了した者または2027年9月までに修了見込みの者
- (7) 本学大学院理工学研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、かつ2027年8月末までに24歳に達している者

[注] 出願資格(7)については、大学の卒業生または大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者などが該当します。出願資格(7)による入学試験は夏季のみ実施します。「個別の入学資格審査」を希望する場合は、本学入学センターへ個別審査に係わる書類「略歴書」（所定用紙Ⅰ）を請求して、2027年5月12日（水）＜消印有効＞までに、封筒の表に「個別審査書類在中」と明記して次の書類を提出してください。なお、必要に応じて面接を行うことがあります。

- ・「略歴書」（所定用紙Ⅰ）
- ・学歴に関する証明書および成績証明書（厳封のもの）
- ・成績証明書に記載される科目が、週何時間(何分)相当の科目であるかがわかる書類
- ・業績（論文等）リストおよび業績のコピー（厳封のもの）
「略歴書」の「職歴・その他経歴」については、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有することがわかるよう、その経歴の内容等の詳細を特記事項の欄に記入してください。

3. 選考方法および日時（社会人入学審査）

博士前期課程・後期課程

審査日	時間	試験科目	配点	備考
【春季】 2027年2月20日(土)	13:00～	口述試験	100点	書類審査および入学後の研究計画書（A4サイズ用紙にワープロ2枚程度）を中心とした口述試験を行う。博士前期課程は15分間程度、後期課程は1時間程度。 *筆記試験はありません。
【夏季】 2027年7月10日(土)				

4. 出願書類（社会人入学審査） ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm）裏面に研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	〈博士前期課程志願者〉 出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書 出身大学等の成績証明書（厳封のもの） ・複数の学部、大学院を卒業、修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。	
4	〈博士後期課程志願者〉 修士の学位取得証明書または取得見込証明書 出身大学院（修士課程または博士前期課程）の成績証明書（厳封のもの） ・複数の大学院を修了された方は、そのすべての証明書を提出してください。 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学院等の成績証明書も提出してください。	
5	入学志願者調書	所定用紙③
6	研究計画書 ・実務経験、または、これまでの研究成果に基づき、入学後の研究計画をA4サイズ用紙2枚程度でワープロを用いてまとめてください。	所定用紙⑥
7	〈博士後期課程志願者〉 修士論文、学会・研究発表論文等の研究成果資料のコピー ・研究成果資料が無い方は、これまでに行った研究内容についての報告書（A4サイズ用紙にワープロ2枚程度・任意用紙）を提出してください。	
8	〈博士後期課程志願者〉 南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書	所定用紙⑦
9	宛名シール（宛名明記）	
10	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
11	入学検定料（30,000円）振込領収書 ・ATM利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑧
12	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙⑨
13	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	

5. 出願書類についての注意事項（社会人入学審査）

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- (2) 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。
- (3) 出願書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。提出書類で原本が1部しかない場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- (4) 「個別の入学資格審査」で「可」とされた場合には、出願書類3、4の書類の提出は不要です。ただし、審査通知書のコピーを同封してください。

6. 出願書類記入上の注意（社会人入学審査）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。なお、所定用紙については、本学 Web ページからダウンロードすることもできます。

(1) 入学志願票（所定用紙①）

- ・婚姻等で改姓され、各種証明書等に記載されている姓と出願時の姓とが一致しない場合は、戸籍抄本等、改姓の記載のある書類を提出してください。
- ・住所は、出願から入学手続までの期間の連絡先（受験票および合否通知書の郵送先等）として使用しますので、本人と確実に連絡のとれる場所にしてください。
- ・海外在住者は必ず日本国内の連絡先（例えば親戚・知人の住所）とし「〇〇方」を忘れずに記入してください。

(2) 入学志願者調書（所定用紙③）

- ・専門領域、研究指導教員欄は、以下に示す専門領域の希望する指導教員と事前に研究内容等について相談し、署名をもらった上で、記入してください。教員の連絡先は、この要項の最後にある理工学研究科事務室連絡先に問い合わせてください。

博士前期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
電子情報工学	電子工学、通信ネットワーク、情報科学、数理論理学
機械システム工学	機械工学、制御工学

※1:専門領域欄には、11の専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパフレット(本学 Web ページにも PDF 版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

博士後期課程志願者

専攻	専門領域（※1）
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
データサイエンス	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
機械電子制御工学 （電子情報工学専修）	電子情報工学
機械電子制御工学 （機械システム工学専修）	機械システム工学

※1:専門領域欄には、7つの専門領域のうちの1つを記入してください。
研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。
指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパンフレット(本学 Web ページにも PDF 版を掲載)の「研究者紹介」のページで確認してください。

(3) 研究計画書（所定用紙⑥）

- ・過去の実務経験を基礎にした入学後の研究計画を A4 サイズ用紙にワープロ 2 枚程度でまとめてください。

[博士後期課程志願者]

修士課程（博士前期課程）修了後に優れた研究業績のある者については、修業年限を 2 年もしくは 1 年とする場合があります。2 年修了もしくは 1 年修了を希望する場合には、その旨を研究計画書に明記してください。入学試験の可否判定は修業年限 3 年を前提として行いますが、2 年修了もしくは 1 年修了が可能と思われる合格者には、当該専攻からその旨の連絡をします。

7. その他（社会人入学審査）

- (1) 講義の時間帯としては、平日（月曜日～金曜日）18:30 以降および土曜日に開講することがあります。ただし、開講時間帯は多少前後する可能性があります。詳細については[理工学研究科事務室](#)にお問い合わせください。
- (2) 日本語を第一言語としない方の日本語能力の目安について
本研究科の授業を履修するためには、公益財団法人日本国際教育支援協会（Japan Educational Exchanges and Services）実施の「日本語能力試験」N2（旧 2 級）合格以上または独立行政法人日本学生支援機構（Japan Student Services Organization）実施の日本留学試験の「日本語」200 点以上の能力が必要です。
- (3) 博士後期課程において、英語による授業・研究指導を希望する場合は、相談に応じます。

⇒ その他の項目について、次ページ以降の共通事項を参照してください。

■ 共通事項【2027年4月入学・2027年9月入学】

1. 入学検定料

30,000円

- (1) 振込期間 → P.2 (2027年4月)、P.12 (2027年9月入学) に記載
- (2) 下記銀行口座に「電信」扱いで振り込んでください。
- (3) 振込領収書のコピーを所定用紙⑧に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- (4) 振込手数料は各自で負担してください。
- (5) 現金、為替等での出願は受け付けません。

送り先	三菱UFJ銀行 八事支店 普通預金
口座番号	1649646
口座名	ガク) ナンザンガクエン 学) 南山学園

2. 出願方法（郵送に限ります）

- (1) 出願期間 → P.2 (2027年4月)、P.12 (2027年9月入学) に記載
- (2) 出願書類を市販の角型2号サイズの封筒に入れて「簡易書留速達郵便」で送付してください。
なお、封筒の表には必要事項を記入した所定のラベルを貼付してください。所定のラベルは、本学Webページよりダウンロードすることもできます。
- (3) 出願書類の到着に関して、問い合わせには一切応じません。郵便局の追跡サービスを利用して到着確認をしてください。
- (4) 提出された出願書類に不備があった場合、本学からE-mail・電話等により連絡します。出願書類に不備があり、出願期間内に解消されない場合は、出願を受理できないことがあります。
- (5) 一旦提出された出願書類および入学検定料は原則として返還しません。
- (6) 身体に障がいのある志願者で、試験において受験上の特別な措置を希望する場合は、出願に先立ってできるだけ早期に本学入学センターに連絡してください。

3. 受験票の受け取り

受験票が以下の日を過ぎても未着の場合のみ、本学入学センターに連絡してください。

【2027年4月入学】

夏季試験（審査）	2026年 6月30日（火）
春季試験（審査）	2027年 2月 9日（火）

【2027年9月入学】

春季試験（審査）	2027年 2月 9日（火）
夏季試験（審査）	2027年 6月29日（火）

日本国外から出願された方には、入学志願票に記載されたメールアドレスにPDFファイルでお送りします。

4. 試験場

南山大学 名古屋市昭和区山里町18番地

5. 試験当日の注意事項

- (1) 試験会場は9:00に開場します。
- (2) 受験票を忘れたり、紛失したりした場合は、係員に申し出てください。
- (3) 携帯電話等は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。携帯電話等の通信機能や辞書機能がある物を時計として使用することはできません。

6. 筆記試験について

- (1) 当日は、試験開始 15 分前までに所定の試験室に入室し着席してください。
- (2) 試験終了後は、監督者が解答用紙を全部回収し、確認が終わるまで席を立たないでください。
- (3) 試験開始後 20 分以上遅刻した者は、口述試問を含むその後の試験科目を受験できません。
- (4) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。
- (5) 試験室では、すべて監督者の指示に従ってください。
- (6) 試験時間中、受験票は常に机の上に置いてください。

7. 口述試問について

- (1) 口述試問室・時間は当日配付の書類で指示します。
- (2) 口述試問の開始時刻から 20 分以上遅刻した者は、受験できません。

8. 合格発表

- (1) 合格発表日 → P. 2 (2027 年 4 月入学)、P. 12 (2027 年 9 月入学) に記載
- (2) 合格者の受験番号を、本学 Web ページに掲載します。(https://www.nanzan-u.ac.jp/)
- (3) 合格発表当日、合否通知書を郵送します。合格発表後に発送しますので、地域によっては到着まで 2~3 日かかる場合もあります。なお、合格者には、入学手続書類を同封します。
- (4) 郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

- (1) 入学手続期間

【2027年4月入学】

手続方法		手続期間 【消印有効】	
甲方式	一括納入方法 入学手続時納入金全額	【夏季】2026年 7月24日(金) ~ 7月30日(木) 【春季】2027年 3月 5日(金) ~ 3月12日(金)	
乙方式 (夏季のみ)	分割納入方法 第1次：入学金および入学手続延期手数料 第2次：入学金を除いた学生納入金	第1次	2026年 7月24日(金) ~ 7月30日(木)
		第2次	2027年 3月 5日(金) ~ 3月12日(金)

【2027年9月入学】

手続方法		手続期間 【消印有効】	
甲方式	一括納入方法 入学手続時納入金全額	【春季】2027年 3月 5日(金) ~ 3月12日(金) 【夏季】2027年 7月23日(金) ~ 7月29日(木)	
乙方式 (春季のみ)	分割納入方法 第1次：入学金および入学手続延期手数料 第2次：入学金を除いた学生納入金	第1次	2027年 3月 5日(金) ~ 3月12日(金)
		第2次	2027年 7月23日(金) ~ 7月29日(木)

- (2) 所定の期間内に「授業料その他の納入金の納入」と「Web フォーム入力」「必要書類の提出」を完了する必要があります。詳細は合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。
- (3) 所定の期間内に手続を行わなかった者は、入学資格を失います。
- (4) 在留資格認定証明書交付申請が必要な方は、入学手続が完了してからでないと手続が行えませんので、ご注意ください。
- (5) 入学手続の際に必要な納入金は次のとおりです。入学手続を乙方式でされる場合は、第1次手続時に入学金の他に入学手続延期手数料 33,000 円が必要です。

[一般入学試験] [社会人入学審査]

(単位：円)

納入金	入学手続時納入金
入学金	300,000
授業料(半期分)	327,000
施設設備費(半期分)	52,500
合計	679,500 *1 *2

*1 上表以外に、同窓会関係の諸費を必要とします。入学手続時の納入金額については、合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。

*2 日本国外から送金する場合は、上記金額に海外送金銀行取り扱い手数料として 3,000 円を加えた額を振り込んでください。

- ・ 本学卒業業者等の合格者については、入学後、入学金相当額の奨学金が給付されます。
- ・ 外国人学生のうち、カトリック系修道会等所属学生または、私費外国人留学生と認定された場合には、授業料および施設設備費の 2 分の 1 が減免されます。
- ・ 各種減免制度の対象となる場合、入学手続時に申請書等の必要書類を提出してください。詳細は「入学手続案内」Web ページをご確認ください。
- ・ 博士前期課程において、南山大学大学院学則第 69 条第 1 項により、1 年で修了する者の初年度授業料は上記の 1.5 倍です。ただし、1 年で修了しない場合の 2 年目の授業料は上記の 0.5 倍となります。
- ・ 博士後期課程において、授業料等の支援（減免）を行う制度があります。後述の「南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度」を参照してください。
- ・ 修士課程、博士前期課程、および、専門職学位課程において、日本学生支援機構による授業料後払い制度（貸与奨学金）があります。後述の「【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度」を参照してください。

一旦提出された書類および入学金（入学手続延期手数料を含む）は、いかなる理由があっても返還しませんのでご注意ください。

なお、入学手続後に入学を辞退される場合は、2027 年 4 月入学の場合は 2027 年 3 月 31 日（水）〈必着〉までに、2027 年 9 月入学の場合は 2027 年 9 月 10 日（金）〈必着〉までに、本人および保証人連名の文書で返還請求があった場合に限り、納入金のうち入学金（入学手続延期手数料を含む）以外の授業料、施設設備費等を返還します。詳細については、「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。

10. 入学試験に関する個人情報開示

大学院入学試験受験者に係る個人情報開示について、受験者本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、次の要領でお申込みください。

(1) 申請者

受験者本人に限ります。（代理人による申請は不可）

(2) 申込方法

次の書類等を封筒に入れ、表面に「入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で本学入学センター宛に送付してください。

ア. 南山大学大学院入学試験に係る個人情報開示請求書（様式 1）：本学 Web ページよりダウンロード

イ. 開示を希望する入学試験受験票：コピー不可。個人情報開示書とともに返送します。

ウ. 開示手数料：定額小為替 500 円分

(3) 受験時と住所が異なる場合

住民票の写しを同封してください。

(4) 書類の送付・お問い合わせ先

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地 南山大学入学センター

Phone : 052-832-3119

Fax : 052-832-3592

E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp

1 1. 南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度

博士後期課程に在学する学生を対象に、授業料等を減免し、博士の学位取得を支援することを目的とした「南山大学大学院博士後期課程奨学支援制度」があります。

出願時に所定用紙「南山大学大学院博士後期課程奨学支援申請書」を提出した場合、入学試験合格者に対し、本奨学支援の資格の有無を審査します。奨学支援の資格有と認められた場合は、授業料等の減免を受けることができます。審査結果は、入学試験の合格通知書と合わせて通知します。

<制度の概要>

支援内容 : 授業料および施設設備費の半額を減免する

支援期間 : 1年間

*ただし、同様の手続を行うことにより、翌年も引き続き支援を受けることが可能
(年度毎に審査有)

審査 : 申請に基づき、所属する研究科の研究科委員会において、博士の学位取得への意志を確認すると同時に研究計画および研究業績を測り、支援(減免)の資格の有無を決定する

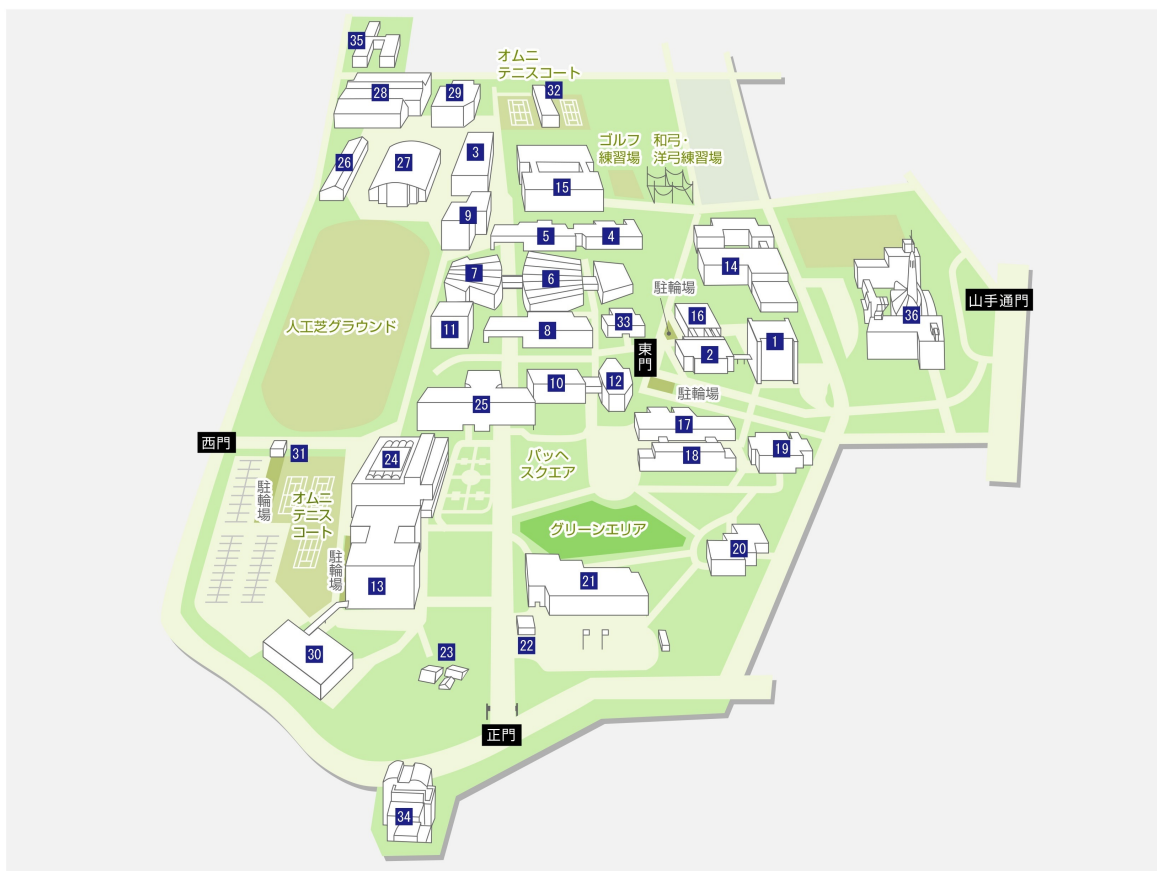
*審査において、出願時に提出した書類(研究計画書等)を使用

1 2. 【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度

修士・博士前期・専門職学位課程の学生を対象に、在学中の授業料を国が立て替え、返還は大学院修了後の所得に応じで行う「授業料後払い制度」があります。本制度は貸与奨学金であり返還義務がありますが、利用者については、入学手続時に納入すべき学期分の授業料の全額または一部を猶予します。

制度の詳細や申請方法、申請期日については、学生課 Web ページ【<https://office.nanzan-u.ac.jp/student-services/fees-and-scholarships/jasso08.html> : 南山大学ホーム>在学生の皆様>学生生活(学生課)>学費・奨学金>大学院修士段階(修士課程・博士前期課程・専門職学位課程)における授業料後払い制度】をご覧ください。本制度の利用を希望される方は、該当入学審査の出願期間内に、学生課 Web ページ掲載の「授業料後払い制度申請書」を南山大学学生課奨学金係まで提出してください。

南山大学 構内図



教室棟

- | | | | |
|---|---|---|--|
| <p>1 A棟
・法科大学院棟
・法書実務教育研究センター</p> <p>2 B棟</p> <p>3 D棟
・人間関係研究センター
・学生交流センター
・教職センター
・保健センター
(保健室 / 学生相談室)
/ 大学生生活支援室</p> <p>4 E棟</p> <p>5 F棟</p> | <p>6 G棟</p> <p>7 G30</p> <p>8 H棟</p> <p>9 J棟
・経営研究センター
・社会倫理研究所
・アメリカ研究センター
・ラテンアメリカ研究センター
・ヨーロッパ研究センター
・アジア・太平洋研究センター
・地域研究センター図書室</p> <p>10 K棟</p> | <p>11 L棟: ヒルシュマイヤー記念館
・言語学研究センター
・視聴覚教育センター</p> <p>12 M棟</p> <p>13 R棟
・フラッテンホール
・国際センター
・外国語教育センター
・ワールドプラザ
・ジャパンプラザ
・多文化交流ラウンジ
・人類学博物館
・礼拝室
・南山エクステンション・カレッジ事務室</p> | <p>14 S棟
・情報センター
・理工学研究センター
・BISTRO CEZARS
・丸善
・LAWSON
・ラーニング・commons</p> <p>15 Q棟
・キャリア支援課
・ラーニング・commons</p> |
|---|---|---|--|

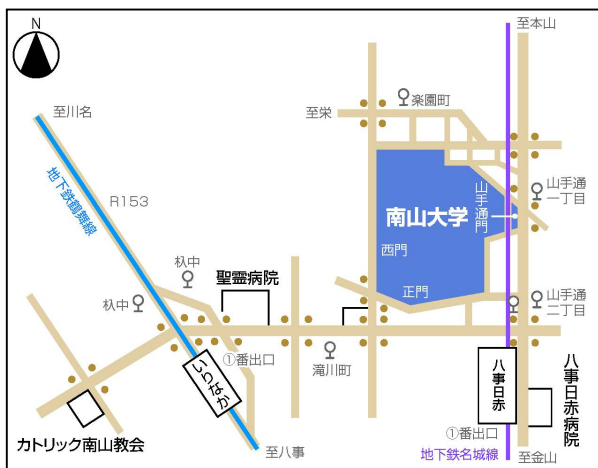
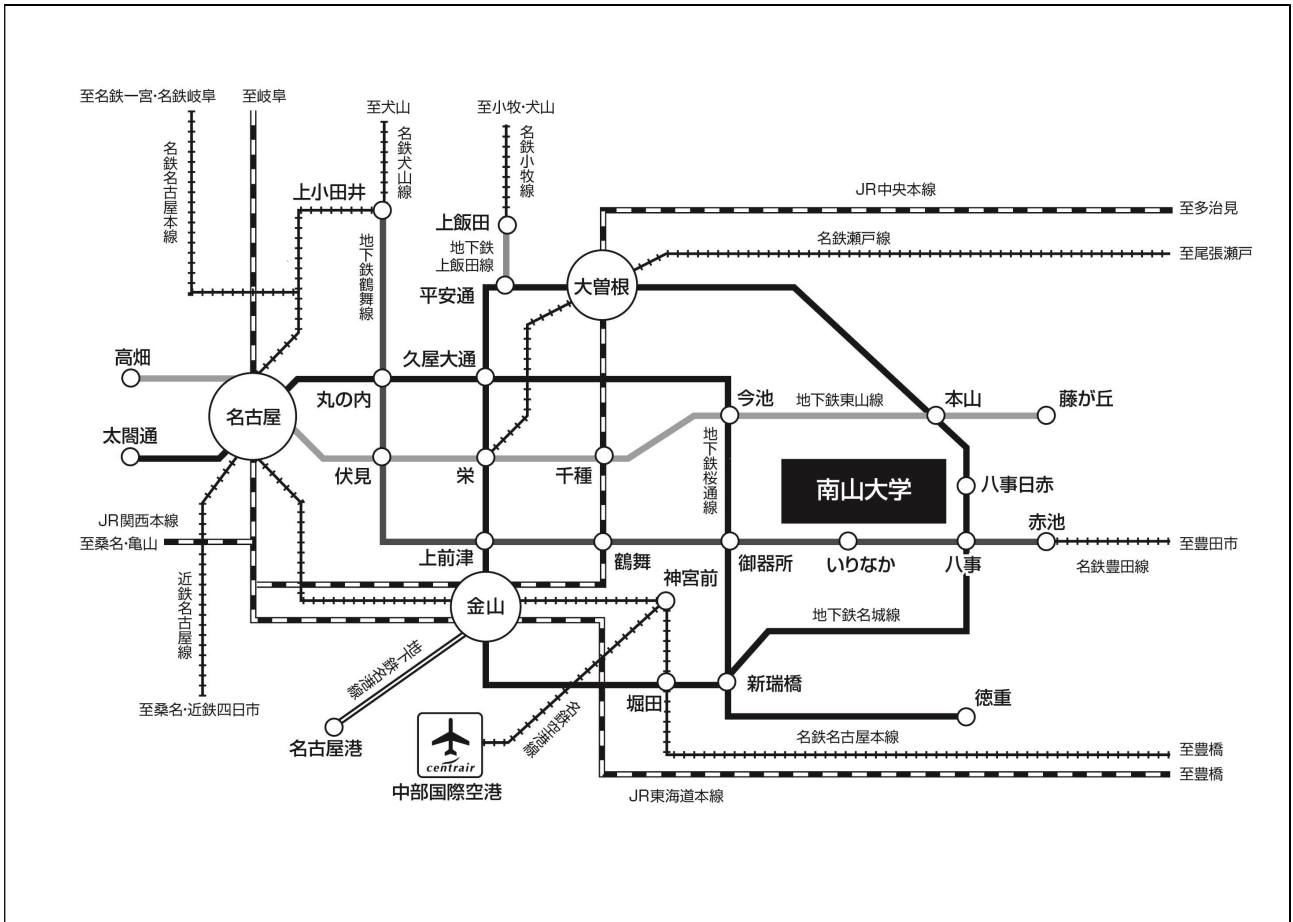
その他の施設

- | | | | |
|--|--|---|---|
| <p>16 C棟
・学生課
・教務課
・SWEETS MAGIC Lab.</p> <p>17 N棟
・ラーニング・commons</p> <p>18 第2研究室棟
・ラーニング・commons</p> <p>19 南山宗教文化研究所 / 人類学研究所</p> <p>20 同窓会館</p> <p>21 本部棟
・入学センター
・教学企画課
・研究推進課
・ウエルオン</p> | <p>22 総合受付</p> <p>23 茶室
・方寸庵・有の席</p> <p>24 南山大学ライネルス中央図書館
・ラーニング・commons</p> <p>25 第1研究室棟</p> <p>26 クラブハウス</p> <p>27 体育館</p> <p>28 体育センター
・体育教育センター
・メインアリーナ
・室内プール
・第3食堂</p> | <p>29 コバン: 学生会館
・研修センター
・フォーノ
・CEZARS CAFE
・LAWSON
・咖喱日和
・紀伊國屋書店
・NES</p> <p>30 リアン
・リアンカフェ
・クラブハウス</p> | <p>31 西門受付</p> <p>32 第2クラブハウス</p> <p>33 ロゴスセンター
・キリスト教センター</p> <p>34 南山大学名古屋交流会館</p> <p>35 南山大学ヤンセン国際寮</p> |
|--|--|---|---|

神言会施設

- 36** 神言神学院

南山大学 アクセスマップ



【 交通案内 】

地下鉄名城線「八事日赤」駅

1 番出口より徒歩約 8 分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅

1 番出口より徒歩約 15 分



南山大学

■入試に関するお問い合わせ先

■書類送付先

南山大学入学センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

E-mail ml-grad@nanzan-u.ac.jp

Phone (052)832-3119 (直通)

■履修内容等に関するお問い合わせ先

理工学研究科事務室

Phone (052)832-3278 (直通)

<https://www.nanzan-u.ac.jp/>

南山大学は、ジブリパークのオフィシャルパートナーです。